

本日の論点

1. 資料 1-1・参考資料 1-1 調査方法及び資料 1-2・参考資料 1-2 調査結果を踏まえ、調査不足の事項及び具体的な追加調査方法についてご意見頂きたい。また、下記のように科学的知見を収集しまとめましたが、委員がご存知の知見を追加していただけるようならご教示頂きたい。

- ① ハムスター・ウサギ等の種ごとの飼養管理方法に関する科学的知見【参考資料 1-2 表 3】
- ② 生理・生態や習性グループ、及びそれらグループごとの飼養管理方法に関する科学的知見【資料 1-2 1.(2)、参考資料 1-2 表 4・表 5】
- ③ ①②以外の飼養管理方法に関する科学的知見【資料 1-2 1.(3)、参考資料 1-2 表 6】
- ④ 課題が指摘される事例及び各指摘事例に対応した科学的知見【資料 1-2 2.、参考資料 1-2 表 7】
※各事例に対するアニマルベースドメジャーに基づく評価も含め
- ⑤ ヒアリング調査、現地実態調査【資料 1-2 表 3・表 4、参考資料 1-2 3.(2)、4.(2)】
- ⑥ その他科学的知見や事例

2. 前回検討会でのご意見及び本日の調査結果を踏まえて、以下の検討方針案に沿って飼養管理基準を検討していくことについてのご意見を頂きたい。

<飼養管理基準の検討方針案>

下記①～③の観点から、現行の飼養管理基準における犬猫関連の各規定、犬猫以外にも適用される各規定の内容に追加する方向で検討する。その際に、飼養管理上の課題として指摘されている事例に対する、アニマルベースドメジャーに基づく評価も念頭に検討する。ただし、基準化するまでの知見が十分でない事項については、解説書などで触れるという整理も並行して行う。

- ① ハムスター及びウサギごとの飼養管理方法【参考資料 1-2 表 3】
- ② 生理・生態や習性グループごとの飼養管理方法【資料 1-2 1.(2)、参考資料 1-2 表 4・表 5】
- ③ ①②以外の飼養管理方法【資料 1-2 1.(3)、参考資料 1-2 表 6】
※何らかのグルーピングを要する。

また下記④⑤の観点からの検討は行わない。

- ④ 犬猫以外の哺乳類全般の飼養管理方法
※哺乳類全般に共通する飼養管理方法に関する情報は少ないため。
- ⑤ 哺乳類を構成する全ての目・科ごとの飼養管理方法
※膨大な検討を要するとともに、現場で確認するための分かりやすい基準とならないため。